

## 施策 341

## 次代を担う若者の就労支援

【主担当部局：雇用経済部】

### 県民の皆さんとめざす姿

県内で働きたいという意欲のある若者が、安定した就労により、経済基盤を確保し、安心して次世代を育てる労働力の好循環につながる仕組みが確立しています。

### 平成 31 年度末での到達目標

希望どおりに県内で働くことができている若者が増えているとともに、若年無業者の職業的自立が進んでいます。また、人材の育成・確保や、雇用のセーフティネットとしての職業訓練等が充実するとともに、技能向上に積極的に取り組む企業や労働者が増加しています。

県民指標						
目標項目	27 年度	28 年度		29 年度	30 年度	31 年度
	現状値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値
県内新規学卒者等が県内に就職した割合		73.9%		74.7%		76.1%
	73.3%					
目標項目の説明	県内高校、高等教育機関等の新卒就職者および若年求職者のうち、県内企業へ就職した人の割合					
29 年度目標値の考え方	高等学校や大学、短大、専修学校など県内の学校を新規卒業し就職した人や、おしごと広場みえの新規登録者など若年求職者が、県内企業へ就職した割合（就職率）について、平成 26 年度の実績から毎年度約 1% ずつ高めることをめざして、平成 29 年度の目標値を 74.7% に設定しました。					

活動指標							
基本事業	目標項目	27 年度	28 年度		29 年度	30 年度	31 年度
		現状値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値
34101 若年者の雇用支援（雇用経済部）	おしごと広場みえに登録した若者の就職率		56.8%		57.6%		59.0%
		55.5%					
34102 人材の育成・確保支援（雇用経済部）	職業訓練入校者の就職率		78.9%		79.8%		81.5%
		74.3%					

## 現状と課題

- ①若者に対して幅広い就職支援メニューをワンストップで提供する「おしごと広場みえ」を国等関係機関と連携して運営しています。若者の安定した就労や職場定着に向けて、県内の中小企業の様々な魅力を集めたデータベース「みえの企業まるわかりNAV I」の情報発信、インターンシップや企業と若者のマッチング、若者のキャリアアップ支援などの対策に取り組んでいます。また、若年無業者に対しては、本人や家族が相談しやすい環境づくりを進め、支援機関と連携して職業的自立に向けた支援に取り組んでいます。

就職が決まらないまま卒業する学生もあるほか、大卒者の約3割、高卒者の約4割が卒業後3年以内で離職しているという現状があり、また、県内企業の半数以上が想定通り人材確保ができていないという調査結果もあります。引き続き、就職を希望する人に対して、情報発信、機会の提供、キャリアアップ支援等に取り組む必要があるとともに、県内企業においても、若者に対して魅力的な採用活動・採用後の支援が行われることが必要です。
- ②正規雇用を基本とした就労支援に向けて、スキルアップのための講義と企業での実地研修を含んだ研修事業を実施したところ、38名が修了し、平成28年10月末までに22名が就職に至りました。また、正規雇用に向けてのキャリアアップ研修を行うとともに、若者にとって安定的な正規雇用が企業にとっても大切であることを普及するためのセミナー開催に取り組んでいます。本意ではない非正規雇用者の割合が若年層で高い状況があり、若年者の就労に対する支援が引き続き必要です。
- ③U・Iターン就職支援については、県外大学7校との就職支援協定の締結により、学生向けの情報発信等を進め、県内就労を促進しています。また、関東・関西・中部地域におけるU・Iターン就職フェアの開催に向けて取り組んでいます。

県内高校からの大学進学者の8割が県外大学へ進学し、地元への就職を希望する学生は半数を超えるという調査結果があります。しかし、Uターン就職が少ないこと、及び県内大学生の県内定着率が約4割強に留まっていることなどが県内企業等における人材確保の面からも大きな課題となっており、引き続き、U・Iターン就職支援に取り組む必要があります。
- ④県内外の若者や子どもが県内の仕事や企業に対して興味を持ってもらう取組として「みえジョブキッズキャラバン」を9月に伊勢市で開催し延べ498名の参加があったところです。現在、亀山市（12月）や桑名市（3月）での開催に向けて取り組んでいます。県内外から人を呼び込むためには、引き続き、県内での就労の楽しみや親しみを普及できる取組が必要です。
- ⑤職業訓練について、学卒者を対象とした施設内訓練において、地域ものづくり産業のニーズに合わせた担い手となる人材の育成に取り組んでいます。また、雇用のセーフティネットとして離転職者や求職者を対象に、施設内訓練及び民間教育訓練機関を活用した委託訓練において、ものづくり分野、事務分野、介護分野、医療事務分野等の多様な訓練に取り組んでいます。加えて、中小企業事業主等が実施する民間の認定職業訓練に対して支援を行っています。引き続き、学卒者、離転職者や求職者、在職者を対象とした多様な職業訓練により、県内産業の担い手となる人材の育成に取り組んでいく必要があります。
- ⑥裾野が広い基幹産業である自動車関連産業と、新たな産業の柱と期待される成長産業である航空宇宙産業における人材の育成・確保の取組と技術の高度化支援を一体的に進めています。今後、県内企業の技術、販路、人材などの経営上の課題やニーズなどをより詳細に把握し、関係機関と連携して個々の企業ごとに効果的な支援を講じていく必要があります。

- ⑦地域の大学や民間企業と連携し、中小企業等が行う社内研修やOJTなど企業内人材育成を補完、強化する技術講座により、製造現場のリーダーや研究・開発設計に携わる中核人材の育成に取り組んでいます。国際的な価格・品質競争の激化や少子高齢化の進展など、県内産業を取り巻く環境が厳しさを増す中、個々の勤労者の生産性の向上と産業を担う人材の育成・確保が求められており、引き続き、若年勤労者等のキャリアアップや交流促進に取り組んでいく必要があります。

## 平成 29 年度の取組方向

- ①若者の安定した就労や職場定着に向けて、「おしごと広場みえ」でのワンストップでの就労支援、県内の中小企業のような魅力の情報発信に取り組みます。また、インターンシップや企業と若者のマッチング、若者のキャリアアップ支援のほか、県内企業に対し、若者に対して魅力的な採用活動・採用後の支援が実行されるよう、人材確保・活用支援や、県内企業との連携体制づくりに取り組みます。そのほか、若年無業者に対して、職業的自立に向けたコンサルティングや就労訓練等を実施します。
- ②正規雇用対策に向けては、キャリアアップに向けた研修を行うとともに、企業が正規雇用化を図るための普及啓発等に取り組みます。
- ③U・Iターン就職支援については、県外大学との就職支援協定に基づく取組を進めるとともに、U・Iターン就職を促進するためのセミナー等を開催します。また、県内外の若者や子どもが県内の仕事や企業に対して興味を持てる取組を進めます。
- ④県内産業のニーズに合わせた担い手となる人材を育成するために、学卒者、離転職者や求職者、在職者を対象とした多様な職業訓練により、修了生の就職促進や在職者の技能向上に取り組みます。
- ⑤産業政策と一体となった雇用創造の取組により、県内企業等を中心に経済団体や教育・研究機関、国等の関係者と連携して安定的で良質な雇用の創出を図ります。

## 主な事業

- ①企業と若者のマッチングサポート事業【基本事業名：34101 若年者の雇用支援】  
予算額：(28) ー 千円 → (29) 33,955千円  
事業概要：若年求職者、大学生等の安定した就労や職場定着を図るため、三重労働局などと連携し、「おしごと広場みえ」を拠点としたインターンシップや各種セミナーの開催等による職業観・勤労観の醸成に取り組むほか、雇用関係情報の提供や就職相談を行うなど総合的な支援を実施します。
- ②若者ジョブアシスト事業【基本事業名：34101 若年者の雇用支援】  
予算額：(28) 29,314千円 → (29) 29,314千円  
事業概要：正規雇用をめざす新卒未就職者や非正規雇用の若者の正規雇用への転換を図るため、キャリアアップのための講座、企業での実地研修を含んだ人材育成と就職支援に取り組みます。

③（一部新）U・Iターン就職支援事業【基本事業名：34101 若年者の雇用支援】

予算額：(28) ー 千円 → (29) 9, 825千円

事業概要：三重県へのU・Iターン就職を促進するため、県外に在住の学生等に向け、就職相談やU・Iターン就職セミナーを開催するとともに、県内企業でのインターンシップを推進します。

④公共職業訓練費【基本事業名：34102 人材の育成・確保支援】

予算額：(28) 354, 370千円 → (29) 377, 424千円

事業概要：県内産業の担い手となる人材を育成するため、学卒者、求職者等を対象として、求職側、求人側双方のニーズに応じた多様な職業訓練を実施します。

⑤戦略産業雇用創造プロジェクト事業【基本事業名：34102 人材の育成・確保支援】

予算額：(28) ー 千円 → (29) 478, 558千円

事業概要：裾野が広い基幹産業（自動車関連産業）と、新たな産業の柱として期待される成長産業（航空宇宙産業）における安定的で良質な雇用の創出を図るため、県内企業を中心に経済団体や教育・研究機関、労働局等の地域の関係機関と連携し、産業政策と一体となった雇用創造に取り組みます。

⑥（新）地域活性化雇用創造プロジェクト事業【基本事業名：34102 人材の育成・確保支援】

予算額：(28) ー 千円 → (29) 250, 000千円

事業概要：地域に安定した雇用を創出し、経済的基盤の強化による地域の総合力向上を図るため、食・観光関連産業の振興、ICT・ビッグデータの利活用によるビジネス創出に向けた取組など、サービス産業等の生産性の向上と高付加価値化による産業政策と一体となった雇用創造に取り組みます。